

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	消防音楽隊活動事業			会計	款	項目	大	小
				01	09	01	01	05
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	消防総務課			
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	吉野 康雄			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山市消防音楽隊	意図	音楽隊活動を通して、市民へのPRと火災予防の啓発を図る。
事業内容	各種行事等へ音楽隊を派遣する。消防のPRと火災予防の促進。			
事業開始から現在までの状況変化	市民に親しまれる消防としてのイメージアップと防火思想の普及を目的として、昭和53年1月に消防音楽隊の発足に至り、市内の各種行事において派遣演奏を行い、消防のPRと火災予防を図っている。 消防音楽隊は、平成27年1月31日に活動休止となりました。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	派遣演奏回数	8	6	5	
②	練習回数	48	48	37	回	→→	
③	講師謝礼	480,000	480,000	370,000	円	→→	
④							
指標で表すことができない定性的な成果	市民に親しまれる消防のイメージアップ及び火災予防思想の啓発			目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 派遣演奏を通して、市民との交流を深め火災に対する予防啓発を図ってきたが、音楽隊員個人の技量の問題や、非番職員への負担増大などもあり、平成27年1月末日活動休止とした。			
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		3,516,819	3,400,128	3,241,068			
事業費(b)(円)		645,619	605,328	477,362			
うち一般財源		645,619	605,328	477,362			
職員給与費(c)(円)		2,871,200	2,794,800	2,763,706			
人役・職員(人)		0.40	0.40	0.40			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C 必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	D 大幅に削減すべきである
総合評価	VII 終了（事業を終了すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	講師による指導は、平成17年度から年48回に減らして、予算削減につとめている。	③取り組みの課題	消防音楽隊は、平成27年1月31日に活動休止となり事業廃止。
②今年度(H26)に実施した取り組み	市内のイベント開催に伴う出演。秋の火災予防期間中において流山おおたかの森駅前での演奏会。	④今後の改善計画	事業廃止のためなし。